

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年3月12日

事業所名:スパークスタジオ京都左京店

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------------------------|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 個別療育を提供している為、十分なスペースは確保されています | |
| | 2 職員配置数は適切であるか | ○ | | 児童1名に対して2名以上の職員を配置しています | 更に質の高い療育を提供する為、増員が必要 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | | ○ | 利用者の生活環境を踏まえ、あえてノンバリアフリーにしている部分もあります | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | ○ | | 毎日開業前・後の清掃を徹底して行っています | |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 今後、職員全員で業務改善意識を上げていく必要があります |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 今回初めて保護者評価を受けるにあたって、今後活かしていきます |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | | ○ | | ホームページにて公開していますが、まだまだ周知されていませんので、今後周知していきます |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | 今後検討していきます |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | 不定期ですが外部講師をお招きし、研修の機会を確保しています | |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | 毎回、保護者との会話時間を確保し、それらの内容を職員で共有し、計画作成しています | |
| | 11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | スパーク協会独自のアセスメントシートがあり、心、体、特性傾向を確認しています | |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○ | | | 今後、より深いものになるよう、保護者とコミュニケーションを密にとり、課題を抽出していきます |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | ○ | | 毎回、ニーズ・課題・本日の療育計画という形で、療育のPDCAサイクルをまわしています | |
| | 14 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | 毎回、ニーズ・課題・本日の療育計画という形で、療育のPDCAサイクルをまわしています | |
| 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 個別療育を中心としていますが、今後は発達段階に応じて小集団療育の強化を図ります | |

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----|---|----|-----|---------|--|
| 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | | 最低でも6ヶ月に一度の見直しを行っておりますが、今後は必要に応じて目標期間の短縮等も検討していきます |

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 | |
|--------------|--------|--|-----|---------|--|---|
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | 毎朝30分以上の療育ミーティングを開催しています | |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | 療育終了後や終礼時に振り返りを実施しています | |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | 独自のサービス提供記録にて実施しています | 今後、児童の近況や保護者のニーズをさらにヒアリングし、より効果的な療育を目指します |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 今後、より具体的な評価ができるよう、目標設定の具体化を進めてまいります |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | ○ | | 基本的に管理者が参画しています | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | | ○ | | 現在までに該当者はおられませんが、今後必要に応じて連携を図ってまいります |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | ○ | | 現在までに該当者はおられませんが、今後必要に応じて連携を図ってまいります |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | ○ | | 現在までに該当者はおられませんが、今後必要に応じて連携を図ってまいります |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | | 今後、必要に応じて保護者の了解をとり、実施してまいります |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | | ○ | | 現在までに該当者はおられませんが、今後必要に応じて情報共有してまいります |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | 事業所連絡会に参加、不定期ですが学習会へ参加しています | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | 今後、他の児童と関われそうな場面では介入しつつ、機会をつくっていきます |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | | ○ | | 今後、情報収集より始め、連携を図っていきます |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 基本的に保護者同伴でのサービス提供なので、毎回情報のやり取りを行っています | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | | ○ | 基本的に保護者同伴でのサービス提供です。運動の必要性、関わり方、共に褒めるポイントづくり | 今一度ペアレント・トレーニングの目的と効果をお伝えし、参加しやすい環境をつくります |

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 | |
|------------|--------|---|-----|---------|--|---|
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時の説明、変更時に合わせてご説明させて頂いております | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | | ○ | | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 毎通所の際に実施しております | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | | 父母の会の実態把握に努め、当事業所に来ることができれば可能な限りの支援を検討いたします |
| | 36 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 業務終了後に、ヒヤリハットや苦情等の確認を行い、管理者より問題・課題解決に向けてミーティングや面談を行っています | |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | ○ | | 今後、ホームページを中心にSNS等を通じて情報発信していくことを検討中です |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | ○ | | | 今後、ペーパーレスで個人情報をまとめていく事を検討します |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 今後、絵カードを用いる等の手法を必要に応じて検討していきます |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | 今後、児童委員との連携を行い、行事として検討いたします |
| 非常時などの対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | ○ | | | 職員向けのマニュアルはありますが、保護者向けの発信は行えていなかったため、今後発信していきます |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 今後、想定される災害の範囲を広げて訓練を行い、備蓄品についても検討いたします |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | ○ | | | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | ○ | 食事・おやつの提供はしていません | |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 事業所内に限らず、今後社内での共有を務めてまいります |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 虐待に至らないために、障がい特性への理解、関わり方を向上させるための研修を今後も行っていきます |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | ○ | | 重要事項説明部、契約書にて明記しております | |

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月12日

事業所名:スパークスタジオ京都左京店

保護者等数(児童数) 31 回収数 20 割合 64.5%

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 15 | 4 | 1 | 0 | 教室をシェアしている時に部屋が狭く感じる | 空間をシェアするケースでは、どちらかが我慢することのないように介入を心掛けます |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 14 | 1 | 0 | 5 | 何を専門にしているのかわからない | 今後さらに研修を積み、質の均等化と底上げを図るとともに、専門性に関してもしっかりとお伝えさせていただきよう努めます。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 16 | 2 | 0 | 2 | 安全重視されています | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 20 | 0 | 0 | 0 | 清潔感がとても表れています | |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか | 18 | 2 | 0 | 0 | 計画というよりもニーズ重視してくれている | |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 15 | 2 | 0 | 3 | 現状で不満はないが、システムとしてまだまだ確立されていないのではないか | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 18 | 2 | 0 | 0 | 現状で不満はないが、システムとしてまだまだ確立されていないのではないか | 今後更に保護者の皆さまと連携を密にとり、療育の計画、展開や関わりの意図を可能な限り事前・事後説明させていただきよう進めて |
| | 8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか | 15 | 5 | 0 | 0 | 固定化している感じがする。最近では過去にやったことのあるメニューが繰り返されている印象です。たまに今日のメニューが書かれていない事もあり、何をするのかぼんやりしている日がある。 | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7 | 1 | 6 | 4 | | 今後必要に応じて連携してまいります。 |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------------|---|----|-----------|-----|-------|---|---|
| 保護者への説明等 | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 19 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 16 | 2 | 0 | 2 | ねらいと目的のズレを感じることもある | 今後さらに研修を積み、質の均等化と底上げを図り、ねらいや目的がズレないように努めます。 |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか | 7 | 6 | 3 | 3 | 家でこつした方がいい等のアドバイスは少ない。良きアドバイスを頂いています。 | 今後、ペアトレの目的と効果をお伝えし、参加しやすい環境をつくってまいります。 |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 15 | 4 | 1 | 0 | 毎日一緒だと気づかない事も、先生方から教えてもらえてすごく有難く嬉しく思います。保護者とのコミュニケーションもしっかりとってくださっています。 | 今まで以上に保護者様とのやりとりのための時間を確保できるよう努めます。 |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 12 | 5 | 2 | 1 | 毎回の療育後にお話をさせて頂いたり、療育中にもいろいろと話を聞いて頂いています。聞けば答えてくれる | 今後も、形式にとらわれず保護者様にとって身近で気軽にやり取りができる場と機会を設けていきます。 |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 1 | 8 | 9 | 他の保護者と会う機会はない | 父母の会の実態把握に努め、当事業所に出来ることがあれば可能な限りの支援を検討いたします |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 18 | 0 | 1 | 1 | | 今後、迅速な対応を心掛け、皆様の安心につなげられるよう努力いたします。 |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 15 | 2 | 0 | 3 | | |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 5 | 2 | 1 | 12 | HPIは変化がない | 今後はSNSを使った情報発信を中心に行ってまいります。 |
| 19 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 14 | 3 | 0 | 3 | | | |
| 非常時等の対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 4 | 6 | 2 | 8 | | 今後、周知していくよう努力いたします。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 1 | 3 | 2 | 14 | | 今後、実施内容の報告と、可能な限りの訓練を行ってまいります。 |
| 満足度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 19 | 1 | 0 | 0 | 子どもは通所をととても楽しみにしていて、通所してから様子も変わり、改善しているのでとても喜んでいきます。 | 高い評価を頂けて光栄です。今後も発達段階に応じたプログラムを進化させてまいります。 |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 16 | 4 | 0 | 0 | | 高い評価を頂きましたが、さらに高い発達の支援と、保護者様の安心感を得られるよう努力してまいります。 |

| 区 分 | チェック項目 | はい | どちらとも えない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----|--------|----|--------------|-----|-----------|-----|------------|
|-----|--------|----|--------------|-----|-----------|-----|------------|

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。